

中1の壁 中1ギャップ

中学の壁(中1ギャップ)とは

小学校から中学校に進学した際の急激な環境変化に対応しきれない場合に起こる気分の落ち込みや、自信をなくする状態をさす言葉で、「人間関係の変化」と「勉強の高度化」がその大きな要因とされています。

中学入学前の準備は大切です。

「中学の壁(中1ギャップ)」: 中学校進学での人間関係の変化は、いくつかの小学校から生徒が集まる中学校で、それまでの友達関係のいわば解体と再構築が発生します。さらに、先輩後輩という小学校では希薄だった縦の人間関係が新たに出現します。また、授業は教科担任制と学習の量もスピードも小学校とは段違いになります。不登校が小6生に比べ中1生では、一気に約3倍となる統計が、中1の壁(中1ギャップ)の現実を示しています。

「中1の壁」を楽々クリアする方法: 中学の壁(中1ギャップ)を完全に乗り越えるためには、入学後の最初の時期が肝心です。特に最初の定期テストで結果を出すことで、中学生活を自らの力で切り開いていく自信と勇気が涌いてくるのです。中1を基礎に中2・中3学年決まると言えます。その、中1の学年を順調にする「中1学年、一番大事な学年」と言えます。「中学準

小学校とは違う中学校。



と進むことから、中1で中学校3年間が
のはやはり1学期が重要となります。

入学備」のもつ重要性が理解されます。

新中1生 現6年生対象 中学入学準備 説明会& 対策実践

説明会及び対策実践
全て
0円

対策実施の成果

学年1位(2年連続)

中学校第1回定期テスト成績において2年連続「学年1位」。
最高点数(5教科) 494点。



「中学入学準備実施者」の中学校成績

附属中8位、10位

福大附属中2年連続進学者の、
第1回テスト成績において140名
中8位と10位。



—関係者が認めた福島総合学院「真」の教育!—

受講者 全員400点以上

対策受講者の第1回定期テストは
全員5教科400点超え。



全県150番以内3名

全県統一模擬テスト150番以内
3名、最高偏差値71。



2 中学準備 対策と実践 大準備

新
中
1

中学入学準備個別説明会

11/24(水)～12/11(土)

参加者
募集!

懇談

中学入学前準備
に関する懇談

無料

選択
自由

終了

対策実践
への参加

お申込方法

①電話申込

まずは、お電話でご相談ください。

②日時設定

セミナー日時を設定します。

③懇談実施

個別方式の懇談を行ないます。

④対策の実践(冬休み開始)

具体的な対策実施します。(希望者)



0120-67-5865



成長支援型総合学習塾
福島総合学院

〒960-1241 福島市松川町字市坂5-2